

印刷関連材料製品の価格改定について

平成27年5月19日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、日本市場におけるオフセット印刷用刷版材料などの印刷関連材料製品の価格改定を、平成27年9月1日より実施いたします。

富士フイルムは、これまで、印刷関連材料製品の生産効率化や経費削減など懸命なコスト吸収に努めてきました。しかしながら、昨今の円安傾向によるアルミを主とした原材料価格の高騰や、製版工程のデジタル化に伴う、アナログ材料製品の大幅な需要減少による生産コストアップは、企業努力の範囲を超える状況にあります。このため、やむを得ず下記内容で価格改定を実施いたします。

記

①対象製品・改定率(値上げ率)

対象製品	改定率
刷版材料	15-20%
製版/刷版材料製品用処理薬品	

※上記は、標準ユーザー渡し価格の改定率(値上げ率)です。

標準ユーザー渡し価格は、メーカーが希望するユーザー渡し価格であり、お取引の目安となるものです。

②実施時期

平成27年9月1日より

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係：コーポレートコミュニケーション部 TEL：03-6271-2000

お客様：富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社
広報宣伝部 TEL：03-6419-0380